





ブロックのお城

朝、ブロックでお城を作っていたYくん。

「僕が一人で作ったお城に入ってきちゃった…」と困り顔。 Wちゃんは「入ってもいいじゃん、一緒に遊ぼうよ!」 と話しますが「これは僕が"一人で"作ったのに…」と納得がいき ません。お互いに折り合いが付かなそうだったので、「お話聞い てもいい?」と声をかけると、一連の流れを教えてくれました。

その時のYくん困っているというよりも、なんだか誇らしげ!「ここが入り口でこっちがご飯食べるところで…」とこだわり満載!工夫も満載なんです。そんな話を一緒に聞いていたWちゃん。「だったらもっと大きくして壁も作っちゃおう!」と提案すると「そうする!一緒に作ろう!」とYくんの方から遊びに誘ってくれました。

取り残される僕…。あれ?と思ったのですが、いやいや、子どもたちって本当にすごい。いつの間にか遊んで、協力して、アイディア出し合って。僕が「一緒に遊ぼうよ」とか「仲良くして欲しいな」とか言う必要全くなかったみたいです。(大人の言うことは聞かなきゃいけない! みたいになりそうであんまり言いたくないんです…時には必要なこともあるのですが。)

YくんはYくんが大切にしているこだわりをわかって欲しかった。Wちゃんは魅力的な遊びをするYくんと一緒に遊びたかった。お互いのことを知り、話をするとこんなにも楽しく過ごせるんです!子どもたちってすごい!

③協働性 ④道徳性・規範意識の芽生え

⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

2024/05/31 作成者: 福丸直宏